

かがくで、
かがやく。



第153期 年次報告書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

Topics

「FTSE Blossom Japan
Sector Relative Index」
の構成銘柄に選定

5年連続で「健康経営優良法人
～ホワイト500～」に認定



株主の皆様には格別のご高配を賜り、
厚く御礼申し上げます。
第153期の年次報告書をお届けするにあたり、
一言ご挨拶申し上げます。

代表取締役社長 阿賀英司

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行に伴い停滞している経済活動の持ち直しの動きが見られたものの、世界的な海上輸送の混乱や原燃料価格の上昇、および地政学リスクの高まりなどにより、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、長期経営ビジョン（2021年3月期～2030年3月期）および中期経営計画（2021年3月期～2023年3月期）を推進し、企業価値の向上に向けた諸施策に全力で取り組みました。

当連結会計年度は、原燃料価格の上昇の影響を受けたものの、化学品事業、商社事業、および農業化学品事業において販売が増加したことなどにより、売上高は1,525億3千6百万円（前年度比9.5%増）、営業利益は119億3千万円（前年度比19.5%増）となりました。

経常利益は、持分法による投資利益が増加するとともに、為替レートが前年度よりも円安に推移したことなどにより、165億1千2百万円（前年度比29.6%増）となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、当社持分法適用関連会社であったCertis Europe B.V.の経営統合に伴い発生した関係会社株式交換益を特別利益に計上したことや、前年度は構造改革に伴う減損損失を特別損失に計上したことなどにより、126億8千3百万円（前年度比72.3%増）となりました。

当事業年度におきましては、化学品事業、および農業化学品事業において販売が増加したことなどから、当期の期末配当につきましては、1株につき55円の増配を実施し125円とさせていただきたいと存じます。当事業年度の年間配当金

は、中間配当金55円と合わせ、1株につき180円となります。

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症による経済への影響の長期化や、地政学リスクの高まり、および原材料価格やエネルギーコストのさらなる上昇懸念など先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

このような経営環境の中ではありますが、当社グループといたしましては、長期経営ビジョン（2021年3月期～2030年3月期）および中期経営計画（2021年3月期～2023年3月期）の達成に向け、企業価値の向上に向けた諸施策を全力で実行に移してまいります。

化学品事業におきましては、カセイカリおよび周辺事業の構造改革の実施に伴い、カセイカリや炭酸カリなどの販売減少を見込むものの、医薬品添加剤「NISSO HPC」やKrFフォトリジスト材料「VPポリマー」、および新規機能性ポリマー「液状1,2-SBS」などの拡販に取り組みます。

農業化学品事業におきましては、殺菌剤「トップジンM」や殺虫剤「モスピラン」、および殺ダニ剤「ニッソラン」などの輸出向け販売の増加を見込むとともに、新規自社開発農薬である殺ダニ剤「ダニオーテ」や殺菌剤「ミギワ」のさらなる拡販に取り組みます。

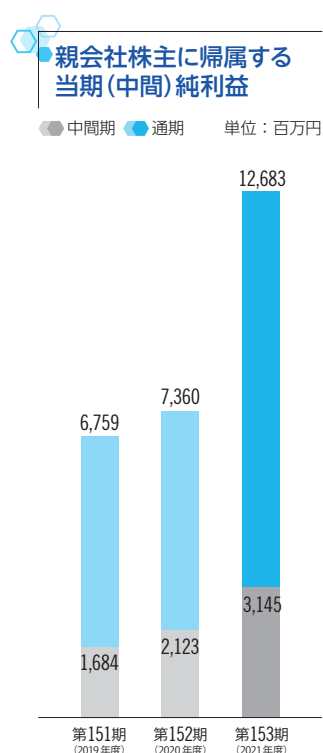
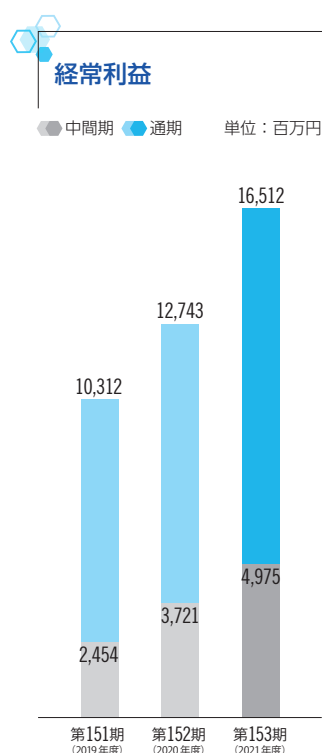
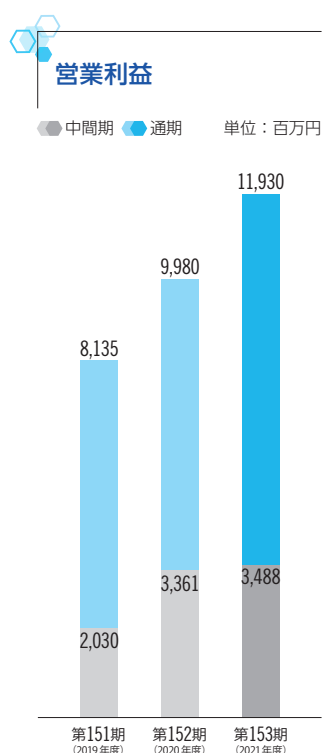
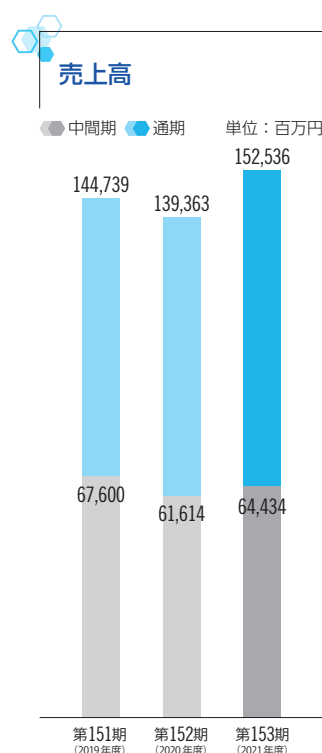
次期の業績予想につきましては、売上高1,620億円、営業利益123億円、経常利益165億円、親会社株主に帰属する当期純利益110億円を予測しており、配当金につきましては当期と同額の1株につき年間180円を予定しております。

株主の皆様におかれましては、今後ともよろしくご支援、ご協力をお願い申し上げます。

2022年6月

連結財務ハイライト

	第151期		第152期		第153期	
科目	中間	通期	中間	通期	中間	通期
売上高 (百万円)	67,600	144,739	61,614	139,363	64,434	152,536
営業利益 (百万円)	2,030	8,135	3,361	9,980	3,488	11,930
経常利益 (百万円)	2,454	10,312	3,721	12,743	4,975	16,512
親会社株主に帰属する 当期(中間)純利益 (百万円)	1,684	6,759	2,123	7,360	3,145	12,683
総資産 (百万円)	205,989	210,556	206,738	227,975	227,044	245,585
純資産 (百万円)	144,534	144,440	141,477	149,203	150,857	158,298
自己資本比率 (%)	68.7	67.1	66.9	63.9	64.9	63.5
1株当たり 当期(中間)純利益 (円)	55.82	224.28	72.63	255.17	112.49	454.39



セグメント別概況

化学品事業

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い停滞している経済活動の回復により、化成品、工業薬品、および機能材料の販売が増加しました。また、医薬品添加剤「NISSO HPC」の増産設備の稼働を開始し、販売が伸長しました。

この結果、当連結会計年度の売上高は438億8千7百万円（前年度比16.8%増）、営業利益は24億7千3百万円（前年度比43.6%増）となりました。

工業薬品は、カセイカリが減少したものの、原材料価格の高騰に伴い塩化リンの販売価格が上昇したことや、カセイソーダが増加したことなどにより、増収となりました。

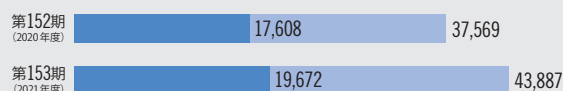
化成品は、感熱紙用顔色剤や特殊イソシアネートが伸長したことにより、増収となりました。

機能材料は、KrFフォトリソ材料「VPポリマー」や樹脂添加剤「NISSO-PB」が増加したことにより、増収となりました。

エコケア製品は、前年並みとなりました。

医薬品・工業用殺菌剤は、医薬品添加剤「NISSO HPC」や医薬品原体が伸長したことにより、増収となりました。

売上高 ■ 中間期 ■ 通期 単位：百万円



農業化学品事業

除草剤や殺菌剤の輸出向けが減少したものの、殺虫剤・殺ダニ剤の輸出向けが増加しました。また、新規自社開発農業の販売が収益に寄与しました。

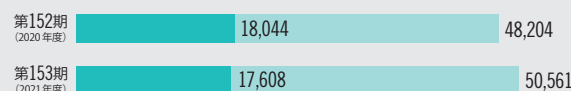
この結果、当連結会計年度の売上高は505億6千1百万円（前年度比4.9%増）、営業利益は55億1千3百万円（前年度比14.0%増）となりました。

殺菌剤は、「ピシロック」の輸出向けが増加したものの、「パンチョ」や「トップジンM」の輸出向けの減少などにより、減収となりました。

殺虫剤・殺ダニ剤は、新規殺ダニ剤「ダニオーテ」の販売を開始したことや、殺虫剤「モスピラン」や殺ダニ剤「ニッソラン」の輸出向けが増加したことにより、増収となりました。

除草剤は、「ナブ」の輸出向けや中間体が減少したことにより、減収となりました。

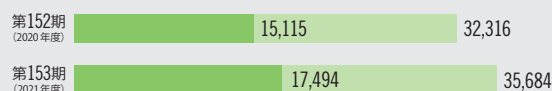
売上高 ■ 中間期 ■ 通期 単位：百万円



商社事業

各種有機・無機薬品や非鉄金属、およびウレタン原料などの増加により、当連結会計年度の売上高は356億8千4百万円（前年度比10.4%増）、営業利益は11億7千1百万円（前年度比60.4%増）となりました。

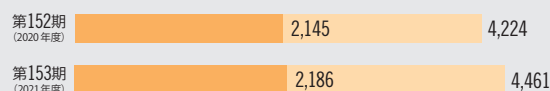
売上高 ■ 中間期 ■ 通期 単位：百万円



運輸倉庫事業

運送業や倉庫業が堅調に推移したことにより、当連結会計年度の売上高は44億6千1百万円（前年度比5.6%増）、営業利益は6億8千5百万円（前年度比14.3%増）となりました。

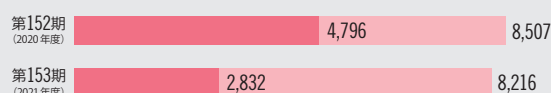
売上高 ■ 中間期 ■ 通期 単位：百万円



建設事業

プラント建設工事が堅調に推移したことにより、当連結会計年度の売上高は82億1千6百万円（前年度比3.4%減）、営業利益は11億4千3百万円（前年度比3.7%増）となりました。

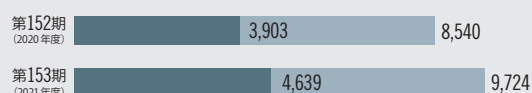
売上高 ■ 中間期 ■ 通期 単位：百万円



その他

当連結会計年度の売上高は97億2千4百万円（前年度比13.9%増）、営業利益は10億6千3百万円（前年度比36.1%増）となりました。

売上高 ■ 中間期 ■ 通期 単位：百万円



「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定

当社は、ESG 指数「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定されました。

同指数は、グローバルインデックスプロバイダーである英 FTSE Russell により構築された、各業種において相対的に、環境・社会・ガバナンス（ESG）の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映するインデックスであり、年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）の ESG 投資におけるパッシブ運用ベンチマークとして採用されています。

当社グループは、化学の力で新たな価値を創造し、「社会への貢献」を通じ「企業価値の向上」を実現することをミッションとして、化学とその関連サービスの提供を通じて持続的な成長を目指すこととしております。これからも、社会が抱える課題を化学の力で解決し、未来を見据えた価値創造を通じて、一人ひとりが安心して暮らすことができる社会づくりに貢献してまいります。



**FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index**

ご参考

日本曹達グループの取り組みについて

▶ <https://www.nippon-soda.co.jp/environment/>

FTSE Blossom Japan Sector Relative Index について

▶ <https://www.ftserussell.com/products/indices/blossom-japan>

5年連続で「健康経営優良法人～ホワイト500～」に認定

当社は、経済産業省と日本健康会議が共同で選定する「健康経営優良法人（ホワイト500）」に5年連続で認定されました。

当社は、CSR活動の目標として「健康経営の推進」を掲げ、健康保険組合や労働組合とともに、心と体の健康増進に向けた取り組みを推進してまいりました。これからも健康維持・増進を重要な経営課題と位置付け、従業員とその家族の健康管理を支援し、元気に働く喜びを感じることのできる職場づくりの推進を通じて社会により高い価値を提供できる会社となるよう、健康経営の実践に積極的に取り組んでまいります。

NISSO グループ健康経営推進宣言

当社グループは、「人」こそが企業の競争力を高め、持続的成長をもたらす、最も重要な経営資源であると考えます。一人ひとりが意欲を持ち、活力ある職場を実現するためには、体と心の両面において健康であることが基本であり、健康経営を重要な経営課題として実践・促進いたします。具体的な取り組みにあたっては、会社、日曹健康保険組合、労働組合・社員会が一体となり、社員とその家族の健康維持と増進に資するさまざまな施策を積極的に展開してまいります。

ご参考

経済産業省ウェブサイト:

「健康経営優良法人2022」認定法人が決定しました！

▶ <https://www.meti.go.jp/press/2021/03/20220309002/20220309002.html>



**2022
健康経営優良法人**
Health and productivity
ホワイト500

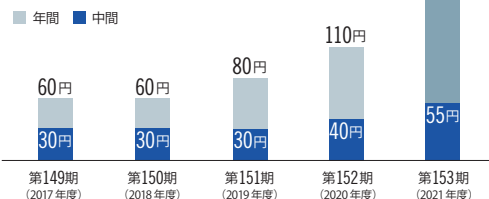
配当について

当社は剰余金の処分に關して、基本的に収益動向を踏まえ、安定配当の維持、株主資本の充実、財務体質の改善等の観点から総合的に判断したいと考えております。内部留保資金は、高付加価値製品開発及び競争力強化のための研究開発投資や設備投資、M&A等に充当することとしております。

※2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しているため、年間配当額は遡及修正しております。

1株当たり配当金 **180円**

中間配当 **55円** / 期末配当 **125円**



会社概要 (2022年3月31日現在)

会社概要

創 立	1920年2月1日
資 本 金	29,166,694,351円
従 業 員 数	1,395名 (嘱託社員・再雇用者を含む)
本 社	東京都千代田区大手町二丁目2番1号 (新大手町ビル) TEL.03-3245-6054
大 阪 支 店	大阪市中央区高麗橋三丁目 4番10号 (淀屋橋センタービル)
工 場	二本木工場、高岡工場、水島工場、千葉工場
営 業 所	札幌営業所、仙台営業所、関東営業所、 高岡営業所、福岡営業所
研 究 所	小田原研究所

株式の状況

(2022年3月31日現在)

発行可能株式総数	96,000,000株
発行済株式総数	28,811,707株
株主数	13,462名

大株主の状況

(2022年3月31日現在)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,612	12.93
JP MORGAN CHASE BANK 385632	1,549	5.55
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	1,456	5.21
三井物産株式会社	1,015	3.63
日本曹達取引先持株会	989	3.54
農林中央金庫	884	3.17
株式会社みずほ銀行	816	2.92
損害保険ジャパン株式会社	513	1.84
JP MORGAN CHASE BANK 380684	507	1.82
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	483	1.73

※当社は、自己株式を881,698株保有しておりますが、上記大株主から除外しております。
自己株式には、役員向け株式給付信託による保有株式68,140株は含んでおりません。
※持株比率は自己株式を控除して計算しています。

株式の所有者別構成比

(2022年3月31日現在)



■ 金融機関・証券会社 ■ 外国法人等 ■ その他の国内法人 ■ 個人・その他

グループ会社

連結子会社

●化学 - 日曹金属化学株式会社 - ニッソーファイン株式会社 - 新富士化成薬株式会社 ●商社 - 日曹商事株式会社 - 株式会社ニッソーグリーン ●物流 - 三和倉庫株式会社 - 三倉運輸株式会社 ●エンジニアリング - 日曹エンジニアリング株式会社	●土木・建設 - 株式会社日曹建設 ●海外 - NISSO AMERICA INC. - NISSO CHEMICAL EUROPE GmbH - 日曹南海アグロ株式会社 - Alkaline SAS
--	--

持分法適用関連会社

NOVUS INTERNATIONAL, INC.
IHARABRAS S/A. INDÚSTRIAS QUÍMICAS

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月 定時株主総会 及び 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
基準日	
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社
特別口座の管理機関	
お問合せ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00 (土日祝日を除く)
お取扱店	みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 ※トラストラウングではお取扱いできませんのでご了承ください。
単元株式数	100株
公告方法	電子公告 (URL) https://www.nippon-soda.co.jp/ ただし、事故その他止むを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場
証券コード	4041